

2001年5月30日

いすゞ 大型トラック 『ギガマックス』 にフルエアサス車を新規設定

-併せて 『ギガマックス』 ショートキャブ車に マキシルーフ仕様車を新規設定-

いすゞ自動車（株）は、大型トラック『ギガマックス』に、前軸にもエアサспенションを採用したフルエアサス車を、また、ショートキャブ車にマキシルーフ仕様車を新規設定し、5月30日から全国一斉に発売する。

いすゞ自動車の大型トラック『ギガマックス』は日本で初めて後軸に4バグエアサспенションを採用し、1997年10月に発売された。この4バグエアサспенションは、荷台の振動を大幅に抑え、積み荷の輸送品質を改善できることから、高い評価を受け、カーゴ系大型トラックの、エアサス化を促進した。

今回、従来のリアエアサспенション(4バグ)に加え、前軸にもエアサспенション(2バグ)を採用したフルエアサス車を開発した。リアエアサス車に対し、さらに荷台振動を低減し、精密機械や医薬品など、荷台振動の影響を受けやすい商品の輸送に最適なトラックとなっている。このフルエアサス車を、『ギガマックス』シリーズの主力車型である6X2駆動車、8X4駆動車のインタークーラーターボ系エンジン搭載車に設定し、いすゞエアサスシリーズの最高峰として、積極的に市場訴求を図ってゆく。

また、『ギガマックス』ショートキャブ車に、キャブ上にベッドスペースを確保したマキシルーフ仕様車を設定した。ショートキャブ車が持つ高い積載効率に加え、キャブ上にドライバーがゆったりとくつろげるスペースを確保することで、輸送の効率化と労働環境の向上を図っている。また、エンジン停止中でも稼動する蓄冷式エアコンを標準装備し、環境にも配慮した。

『ギガマックス』フルエアサス車と、『ギガマックス』マキシルーフ仕様車の主な特長は次の通り:

ギガマックス フルエアサス車

1.輸送品質の向上

後軸を4つのエアスプリングで支持する「4バグエアサスペンション」に加え、前軸もエアサスペンション(2バグ)を装備。前後ともエアサスペンションとなることで、荷台安定性の向上と荷台振動のさらなる低減を達成し、輸送品質を大幅に向上させた。

2.作業性の向上(前後車高調整機能)

- ・フルエアサス車ならではの前後車高調整機能により調整幅が拡大し、荷台高さを上昇170mm、下降130mm調整することが可能となった。
- ・前後を単独で車高調整できるため、傾斜地での荷台の水平確保に貢献でき、荷物の積み降ろしが容易となる。

3.その他

マルチメーターに積載量を表示する積載量表示機能を標準装備した。エアサス制御センサーを利用するため、積載量を精度よく測定することができる。

ギガマックス マキシルーフ仕様車

1.ゆとりの休息空間

ルーフ上に、室内長1,140mm・室内幅2,360mm・室内高765mmのゆったりとした空間を確保しているため、ショートキャブ車ならではの高い輸送効率を損なうことなく、ドライバーのためのゆとりある休息空間を作り上げている。

2.便利で快適な装備

- ・マキシルーフに、エンジンを停止しても約4時間冷房が可能な蓄冷式クーラーを標準装備し、快適な休息空間の実現と、仮眠中のアイドリング防止を両立させた。
- ・大型昇降ハッチ(480mm x 660mm)と、昇り降りしやすい格納式ハシゴを採用し、ドライバーがスムーズに昇降できるよう配慮している。

<目標販売台数> 『ギガマックス』 フルエアサス車 400台/年

『ギガマックス』 マキシルーフ仕様車 100台/年

《ギガマックス フルエアサス車 東京地区希望小売価格》（消費税含まず）

車型	用途	主な仕様	エンジン	東京地区希望小売価格
KL-CYJ51W3AXT	カーゴ系 アルミウィング	エアコン リターダ	6WF1-TC	17,561,000 円
KL-CYL51V3WAXT	カーゴ系 アルミウィング	エアコン リターダ	6WF1-TC	16,819,000 円

《ギガマックス マキシルーフ仕様車 東京地区希望小売価格》（消費税含まず）

車型	用途	マキシルーフの 主な仕様	エンジン	東京地区希望小売価格
KL-CYL23V3WSXT マキシルーフ仕様車	カーゴ系 キャブ付シ ヤシ	収納キャビネット 蓄冷式クーラー 格納式 2 段ステ ップ	6SD1-TCS	13,602,000 円

以上